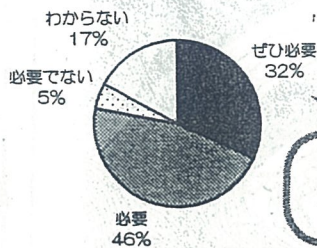


これからの船坂の農業・農地を考えてみませんか？

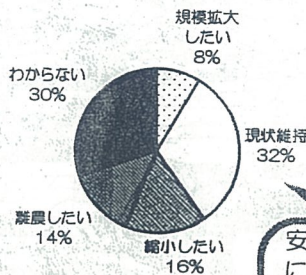
近年、生活様式の多様化などにより、地域、集落の様子は大きく変わろうとしています。また、高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加など大きな課題を抱えている集落は少なくありません。船坂地域においても、「これから誰が農業をやっていくの？」「農地や農作業はどうしていくの？」「このままでは、集落の農地が荒れていくのでは…」など、農業に対する不安がないわけではないでしょう。そこで、みなさまの意向・意見を把握するために、平成13年12月にアンケートを実施し、今後の地域での課題や問題点を的確にとらえるきっかけにさせていただきました。ご協力ありがとうございました。アンケートは50戸に配布し38戸(112名)から回収いたしました。アンケート結果についてはご報告しておりますが、ここに一部抜粋します。

○「新しい集落づくり」のための話し合いや取り組みについて



多くの方が必要性を感じています！

○今後(10年後)の農業について



10年後も、現状維持できるのでしょうか？

安心して縮小するには、どうしたらいいのでしょうか？

○現在農業をしている理由について

これから、どのように農地を維持し、農業をやっていかばいいのでしょうか？

	~20代	30代	40代	50代	60代	70代~	合計	男性	女性
収入を得るため	5	0	3	3	7	6	24 (22.0)	14	10
農地を財産として維持するため	4	1	7	12	4	10	38 (34.9)	18	20
健康、趣味のため	0	2	3	4	6	8	23 (21.1)	14	9
しかたなく	0	2	3	1	1	4	11 (10.1)	6	5
その他	1	2	3	1	0	6	13 (11.9)	7	6

これらアンケート結果に対する感想や、船坂の農業について感じていることなどを話し合う座談会を開催いたしました。多くの方のご意見をうかがうため、年代別に行いました。その時の意見を一部紹介します。

40歳代半ば~50歳代の方の部 H14.3.9 実施

参加者：18人+委員3人

- ・今後、ますます農地の管理ができなくなってくる。どうしようもなくなるのではないかな。
- ・農業には関心がある。しかし、なんとかしなければ、続けられない。
- ・「青味大根」等の地域特産は残していきたい
- ・小学校は地域の核、「小学校」を含めて地域の活性化を考えてはどうか。
- ・農業・農作業の楽しさ、ものを作る喜びは感じている。
- ・住み心地のよい環境づくりを。
- ・道路や水路の整備が急務。
- ・船坂の地域や自然を活かしていきたい。
- ・楽しく農業(農地の管理)ができるように。

40歳代半ばより若い方の部 H14.2.17 実施

参加者：4人+委員5人

- ・自分は、父のように出荷できる農業をやっていく気はない。
- ・自家消費分のみ栽培することになる。
- ・今後、ますます農地の管理ができなくなってくるであろう。
- ・「開発」を含めて、活性化を考えていかなければならないのではないだろうか。

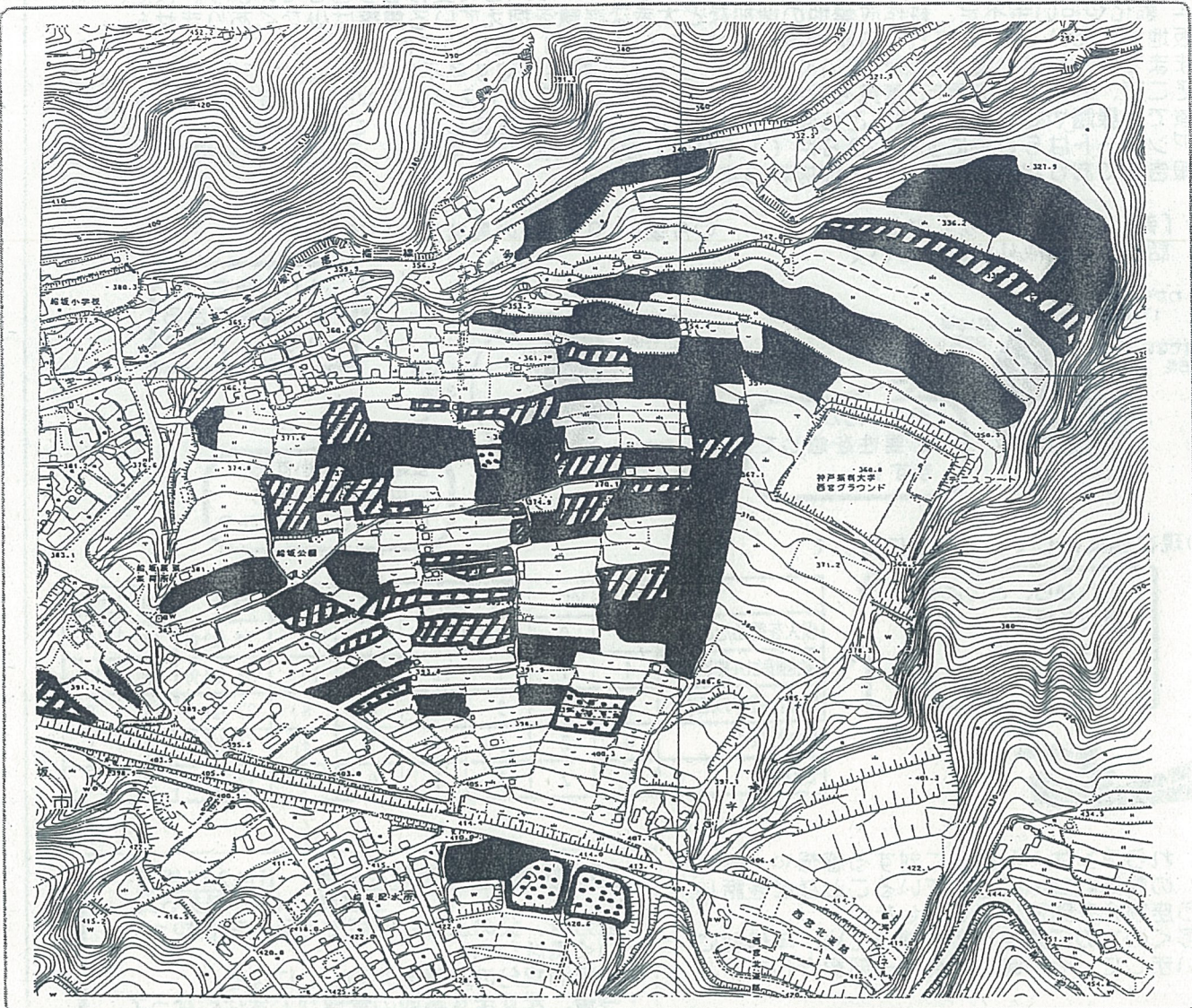
60歳代以上の部 H14.3.22 実施

参加者：15人+委員3人




- ・魅力のある農地、地域にしていかななくては将来につづかない。
- ・今後も“管理”(雑草刈り)はできるだろう。
- ・もう“管理”もできない状態である。
- ・管理できないから、他人に貸している。
- ・息子達には農業を押しつけられない…。
- ・家から遠い農地へは行くのがしんどい。
- ・40歳代、50歳代の考えに協力していこう。
- ・道路の整備が急務。
- ・船坂の自然を残して、活性化を図って欲しい

これらの意見をもとに、さらに地域ごとに検討を進め、集落ビジョンの作成をめざします。船坂の良さを、自然を活かして、農業を基盤とした活性化をみなで考えていきましょう。現在、準備委員会ではさらなる現状把握のため、実態調査を行っております！

これからの船坂の農業・農地を考えてみませんか？



これは、平木地区の一部です。準備会のメンバーが地域を歩いて、農地の現状を調べました（若干の違いはお許しください）。

-  : 何も栽培していない農地
-  : 貸し農地
-  : 売り地

この地図を見て、みなさんはどう感じられますか？
「何も栽培していない農地や貸し農地が思った以上に多い…」
「貸し農地が点在している…」

農地の維持、有効利用を進めるためには、どうしていったらいいのでしょうか。



最近、船坂地域において集落外の人々の農地利用（貸し農園）が増えてきました。無秩序な農地の貸し借りは、周辺農地へ影響を与えるだけでなく、駐車場や水の利用など様々な問題が浮かび上がってきます。

貸し農園の整備を含め、船坂地域として一般の方への農地利用の進め方について検討が必要になってます。

準備会としては、貸し農園管理に向けて、整備の必要性を感じています。船坂地域にとってどういう形で進めていくのがいいのが、検討していきたいと考えています。

まず、現在の、農地の所有者と利用者との間に必要な申し合わせ事項を明確にし、望ましい「農地利用契約」のあり方を示していきます。それを参考にしてもらい、将来を見据え、トラブルのない農地利用に役立ててもらいたいです。

